2 研究構想

学校教育目標

ふるさとを愛し、たくましく生きぬく心豊かな子

児童の実態

- ・与えられた課題には一生 懸命取り組む。
- ・間接指導時も、自分達の 力で授業を進めようとす る意欲はあるが、教師の 指示を待つことも多い。
- ・計算力に差がある。

研究主題

自ら学ぶ力を 育てるための 学習指導の あり方

願う児童の姿 課題解決に向け,粘り強く やり遂げる子

- ・既習事項を使って課題を 解決しようとする子
- ・仲間の考えのよさに気付いたり仲間の良さを取り入れたりできる子
- ・間接指導時にも自分の力 で学習が進めていける子

研究の仮説

ひとりひとりの実態をつかみ意図的・計画的に個に応じた指導・助言をすることで 児童は意欲的に課題を解決しようとするだろう。

具体的な操作活動を取り入れるなど教材・教具を工夫したり、学習パターンを定着させ学習リーダーが主体的に動いたり出来れば、児童は間接指導時にも自分達の力で学習を進めることができるだろう。

主な研究内容

- ァ 個に応じた指導(個人カルテ等の作成)
- ィ 効果的な間接指導のあり方
 - ・教材・教具の工夫
 - ・学習パターンの定着
 - ・学習リーダーの役割